

住みよいまちづくりへの提案

いただいたご意見を紹介します

意見 このたび、私たちの自治会にアパートが建ち、自治会とアパートの管理会社と話し合いの場を持ちました。しかしながら、会社には自治会と居住者とのつながり等、まったく理解をしていただけませんでした。

自治会は、アパートにお住まいの方も含め、町内の交通安全、美観・景観の維持、防犯・防火など暮らしの中で恩恵を受けるわけですが、これらの活動に対して理解されていません。そしてこのような問題を抱えた地域も多いと思います。

町として今まで対応されたのか、また、今後どのような対策を考えておられるかをお尋ねしたいです。

回答 自治会は、協働・連携し、その地域の課題を自ら解決して、より住みやすいまちづくりを推進するため、さまざまな活動をしていただいています。こうした活動の原点には何よりも自治会に加入しておられる皆さんの「この地域をよくしたい」という思いがあるのではないかと思います。アパートによってはごくわずかな期間だけ住まれる場になっているケースもあり、誰もが自治会の良さを知っておられるとは限りません。自治会の活

動は、自治会の良さや活動の大切さをしっかり理解して加入していただくことが大切だと思います。

町には多くの自治会がアパートとの付き合いについて悩みを抱えておられます。地域におけるアパートとして居住者の方にご理解いただき、ご協力をいただけるよう話し合いを進めていただければと思います。

意見 今年の町の職員募集要項をみると、日野町は、保育士は短大卒という認識なのでしょうか。最近では、4年生大学を卒業して保育士・幼稚園の資格を取る人も多いのに、もし、4年生大学1年浪人して入学したら採用試験のチャンスはたったの1回です。

近隣市町を見渡しても日野が一番短大卒の人材のみを求めているという感じがします。若者がますます他市町に流れ出る現在の採用条件を見直してはどうでしょうか。

回答 ご意見のとおり、当町の要項では、4年生大学を卒業された方は、短大卒の方と比較すると受験機会が少なくなっていることは確かです。しかしながら、受験年齢を引き上げることは、社会人枠を広げることにもなり、新規学卒者にとって競争率が高くなります。町ではこうした観点から、今まで受験年齢の引き上げは行ってきませんでしたが、一方で今回のようなご意見をこれまでからもいただいています。今後、他市町の状況等も研究していきたいと考えています。

アイデア・メッセージを お待ちしております



広報は、行政から皆さんへと情報をお伝えするだけでなく、皆さんからのアイデアやメッセージをいただき、まちづくりに生かしていくことも大切です。

誰もが住みやすいまちにしていけるためにも、皆さんと行政との声のキャッチボールを大切にしていきます。これからも皆さんの「声」をお待ちしています。

- 5、8、11、2月(3か月に1回)、「住みよいまちづくりへの提案」をお寄せいただくためのハガキを「広報ひの」に掲載します
- ハガキに限らず、電話・封書・FAXなどで受け付けていますので、ご意見をお寄せください

【お願い】

- 提案に対する回答を郵送させていただきますので、氏名・住所(番地まで)を必ずお書きください。(名前や番地の掲載がない場合などは、匿名扱いとなり、お返事できませんので、ご了承ください)
- 寄せられた提案は、町長はじめ担当課職員が熟読させていただきます。出来る限り町政に生かせるよう、十分に検討したうえで回答させていただきますので、回答までに時間がかかることがあります。
- お寄せいただいた提案は、「広報ひの」に掲載させていただきます場合があります。その際に氏名の掲載はいたしません。
- 担当課ですぐにお答えできるような質問については、電話でお答えする場合があります。

キリトリ

郵便はがき

5 2 9 1 6 9 0

日野町河原一丁目1番地

日野町役場

「住みよいまちづくりへの提案」係行

キリトリ



料金受取人払郵便



差出有効期限
平成27年3月
31日まで

(切手を貼らずに
お出しください)

